

評価規準（令和２年度）【家庭】６学年

単元名	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
１ 生活時間をマネジメント ①どのように時間を使っているだろう ②時間の使い方に課題はないだろうか ③生活時間を工夫しよう	【知技】生活時間を有効に使うことの大切さを理解しているとともに適切にできる。	【思判表】自分の生活時間を有効に使うことについて問題を見出し課題を設定している。 【思判表】自分の生活時間を有効に使うことについて生活時間の計画を考え工夫している。 【思判表】自分の生活時間を有効に使うことについて実践を評価したり、改善したりしている。 【思判表】生活を豊かにするために、自分の生活時間を有効に使うことについての課題解決に向けた一連の活動について、考えたことをわかりやすく表現している。	【態】生活時間の使い方について課題の解決に向けて主体的に取り組もうとしている、。 【態】生活時間の使い方について課題解決に向けた一連の活動をふり返って改善しようとしている。 【態】家族の一員として、生活をよりよくしようと、生活時間の使い方について、課題の解決に向けて主体的に取り組む、生活を工夫し、実践しようとしている。
２ できることを増やしてクッキング ①「ゆでる」と「いためる」はどちらがうのだろう 教：p.84 ②いためておかずを作ろう 教：p.85～88 ③朝食に生かそう 教：p.88～89	【知技】材料に適した切り方やいため方、盛りつけ、配膳及び後片付けを理解しているとともに適切にできる。 【知技】食品の栄養的な特徴が分かり、料理や食品を組み合わせるとる必要があることを理解している。	【思判表】おいしく食べるために調理計画や調理の仕方について問題を見出して課題を設定している。 【思判表】おいしく食べるために調理計画や調理の仕方について考え、工夫している。 【思判表】生活を豊かにするために、おいしく食べるために調理計画や調理の仕方についての課題解決に向けた一連の活動について、考えたことをわかりやすく表現している。	【態】いためる調理の課題の解決に向けて、主体的に取り組もうとしている。 【態】いためる調理について課題解決に向けた一連の活動をふり返って改善しようとしている。 【態】生活をよりよくしようと、いためる調理について工夫し、実践しようとしている。
３ クリーン大作戦 ①なぜそうじをするのだろう 教：p.90 ②知ってるかな、そうじの仕方 教：p.91～92 ③身の回りを快適にしよう 教：p.93	【知技】住まいの清掃の仕方を理解しているとともに、適切にできる。	【思判表】清掃の仕方について問題を見い出して課題を設定している。 【思判表】清掃の仕方について実践に向けた計画を考え、工夫している。 【思判表】清掃の仕方について、実践を評価したり、改善したりしている。 【思判表】生活を豊かにするための清掃の仕方についての課題解決に向けた一連の活動について、考えたことをわかりやすく表現している。	【態】清掃の仕方について、課題の解決に向けて主体的に取り組もうとしている。 【態】清掃の仕方について、課題解決に向けた一連の活動をふり返って改善しようとしている。 【態】生活をよりよくしようと清掃の仕方について工夫し、実践しようとしている。

4 すずしく快適に 過ごす住まい方 ①暑い日などのように過ごしている だろう 教：p.94 ②すずしく快適な住まい方を知ろう 教：p.95～96 ③エコ生活ですずしさをアップを工夫 しよう 教：p.97	【知技】季節の変化に合わせた生活の大切さを理解している。 【知技】住まいの主な働きや、暑い季節の快適な住まい方について理解している。	【思判表】暑い季節の住まい方について問題を見出して課題を設定している。 【思判表】暑い季節の住まい方について製作計画を考え、製作を工夫している。 【思判表】暑い季節の住まい方についての製作について、実践を評価したり、改善したりしている。 【思判表】暑い季節の住まい方についての課題解決に向けた一連の活動について、考えたことを分かりやすく表現している。	【態】暑い季節の住まい方について、課題の解決に向けて主体的に取り組もうとしている。 【態】暑い季節の住まい方について、課題解決に向けた一連の活動を振り返って改善しようとしている。 【態】生活をよりよくしようと、暑い季節の住まい方について、工夫し、実践しようとしている。
5 すずしく快適に 過ごす着方と手入れ ①どのような着方がすずしいだろう 教：p.99 ②暑い季節を快適にしよう 教：p.99～101 ③快適な衣生活を工夫しよう 教：p.102	【知技】すずしく快適な衣服の特徴について気づいている。 【知技】衣服の主な働きが分かり、季節や状況に応じた日常着の快適な着方について理解している。 【知技】日常着の手入れが必要であることや、ボタンの付け方及び洗濯の仕方を理解しているとともに、適切にできる。	【思判表】生活を豊かにするために日常着の快適な着方や手入れの仕方について問題を見だして課題を設定している。 【思判表】生活を豊かにするために日常着の快適な着方や手入れの仕方についての製作計画を考え、製作を工夫している。 【思判表】生活を豊かにするために日常着の快適な着方や手入れの仕方についての製作について、実践を評価したり、改善したりしている。 【思判表】生活を豊かにするための日常着の快適な着方や手入れの仕方についての課題解決に向けた一連の活動について、考えたことを分かりやすく表現している。	【態】生活を豊かにするために衣服の着用と手入れについて、課題の解決に向けて主体的に取り組もうとしている。 【態】生活を豊かにするために衣服の着用と手入れについて、課題解決に向けた一連の活動を振り返って改善しようとしている。 【態】生活をよりよくしようと、生活を豊かにするために衣服の着用と手入れについて工夫し、実践しようとしている。
6 生活を豊かに ソーイング ①どのようなふくろを、どのように 使っているのだろう 教：p.104 ②目的に合ったふくろを作ろう 教：p.105～109 ③作ったふくろで生活を豊かに 教：p.110～111	【知技】製作計画について理解している。 【知技】製作に必要な材料や手順について理解している。 【知技】手縫いやミシン縫いによる目的に応じた縫い方について理解しているとともに、適切にできる。 【知技】用具の安全な取り扱いについて理解しているとともに、適切にできる。	【思判表】生活を豊かにするために布を用いた物の製作について問題を見だして課題を設定している。 【思判表】生活を豊かにするために布を用いた物の製作計画を考え、製作を工夫している。 【思判表】生活を豊かにするために布を用いた物の製作について、実践を評価したり、改善したりしている。 【思判表】生活を豊かにするための布を用いた製作についての課題解決に向けた一連の活動について、考えたことを分かりやすく表現している。	【態】生活を豊かにするために布を用いた物の製作について、課題の解決に向けて主体的に取り組もうとしている。 【態】生活を豊かにするために布を用いた物の製作について、課題解決に向けた一連の活動を振り返って改善しようとしている。 【態】生活をよりよくしようと、生活を豊かにするために布を用いた製作について工夫し、実践しようとしている。

7 こんだてを工夫して ①どのような料理や食品を組み合わせるとよいだろう 教：p 112 ②1食分のこんだてを立てよう 教：p 113～115 ③工夫して毎日の食生活に生かそう 教：p 116～118	【知技】1食分の献立の構成する要素が分かり、1食分の献立作成の方法について理解するとともに適切にできる。 【知技】目的に応じた調理や調理の手順を考え、環境に配慮した料理計画を立てることができるとともに、その計画にもとづき、適切に調理することができる。	【思判表】1食分の献立を適切に立てることができる。また、立てた計画を栄養のバランスのよい献立に改善することができる。 【思判表】環境に配慮し、1食分の献立について目的に応じた調理や調理手順を考え、工夫することができる。 【思判表】実習した結果を評価したり、改善したりし、分かりやすく表現しようとしている。	【態】献立作成や材料の選び方、買い方について主体的に取り組もうとしている。 【態】献立作成や材料の選び方、買い方について計画をもとに実習したことを評価したり、改善したりしようとしている。 【態】家族のために食事の仕方を工夫し、実践しようとしている。
8 共に生きる 地域での生活 ①地域の人びととの関わりを見つめよう 教：p 120～121 ②地域でできることは何だろう 教：p 122 ③やってみよう・ ふり返ろう 教：p 123	【知技】家庭生活は地域の人々との関りで成り立っていることがわかり、地域の人々との協力が大切であることを理解しているとともに、家族や地域の人々とよりよく関わっていくための計画を立てることができる。	【思判表】家族や地域の人々とのよりよい関わりについて問題を見出して課題を設定している。 【思判表】家族や地域の人々とのよりよい関わりについて計画を考え工夫している。 【思判表】家族や地域の人々とのよりよい関わりについて、さまざまな解決方法を考え、実践を評価したり改善したりしている。 【思判表】生活を豊かにするため家族や地域の人々とのよりよい関わりについて考えたことをわかりやすく表現している。	【態】家族の一員として、家族や地域の人々とのよりよい関わりについて、課題の解決に向けて主体的に取り組もうとしている。 【態】家族や地域の人々とのよりよい関わりについて課題解決に向けた一連の活動をふり返って改善しようとしている。 【態】生活をよりよくしようと、家族の一員として、家族や地域の人々とのよりよい関わりについて生活を工夫し、実践しようとしている。
9 持続可能な社会を生きる ①生活と環境のつながりを考えよう 教：p 124 ②物やエネルギーをどう使うか 教：p 124 ③環境のことを考えた生活を続けよう 教：p 125	【知技】自分の生活が環境に与えている影響について理解している。 【知技】自分の生活と環境との関わりや、環境に配慮した物の使い方などについて理解している。	【思判表】環境に配慮した生活について物の使い方に関問題を見いだして課題を設定している。 【思判表】環境に配慮した生活について物の使い方の計画を考え工夫している。 【思判表】環境に配慮した生活について物の使い方について実践を評価したり改善したりしている。 【思判表】生活を豊かにするために環境に配慮した生活について物の使い方についての課題解決に向けた一連の活動について、考えたことをわかりやすく表現している。	【態】便利な生活を続けていくために、環境に配慮した生活を考えようとする。 【態】課題の解決に向けて主体的に実践しようとしている。 【態】家族の一員として、生活をよりよくしようと、実践を振り返って改善したり、生活を工夫したりして実践しようとしている。

生活の課題と実践 課題・計画 発表		【思判表】家庭の仕事又は家族や地域の人々との関わりについて日常生活の中から問題を見いだして課題を設定している。 【思判表】家庭の仕事又は家族や地域の人々との関わりについて課題解決に向けて、様々な解決方法を考え、計画を工夫している。 【思判表】家庭の仕事又は家族や地域の人々との関わりについて実践した結果を評価したり、改善したりしている。 【思判表】生活を豊かにするために家庭の仕事又は家族や地域の人々との関わりについて課題解決に向けた一連の活動について、考えたことをわかりやすく説明したり発表したりするなどしている。	【態】家庭の仕事又は家族や地域の人々との関わりについての課題解決に向けて主体的に取り組んでいる。 【態】課題解決に向けた一連の活動を振り返って改善しようとしている。 【態】さらにより生活にするために、家庭の仕事や地域の人々との関わりについて新たな課題を見付け、家庭や地域での次の実践に取り組もうとしている。
--	--	--	--